



湯梨浜中学校だより

『礼輪笑活 (れいわしょうかつ)』

湯梨浜町立湯梨浜中学校
校長 梅津 寿文
令和2年12月18日

【モラルを大切に！】



昨日17日、2年生が本校の武道館にて「情報モラル」について学びました。NPO法人こども未来ネットワーク・教育推進員の笠原さんを講師としてお招きし、「SNSとの付き合い方・情報モラル・ネットに関するトラブルの解決方法」等についてお話をいただきました。

校長室での講師さんとの会話の中でも、最近のSNSのトラブルの厳しい現状を教えていただき、正しい活用方法・モラルを持って利用しないと取り返しのつかない事態を招いているとのことでした。町内の小学校でも大きな問題となっているのが「ゲームの課金」、アイテム購入のために何万円もの請求が届く例も少なくないそうです。金銭に関するだけでなく、興味本位のネットへの掲載がトラブルとなっていることも多く、使用する物・持たせた者の責任の大きさを考えさせられました。

【郷土芸能を受け継ぐ】

先週の11日(金)、1年生が総合的な学習で「伝統芸能」について地域の方々から学びました。「伝統芸能の紹介」ということで、「宇野三ツ星盆踊り・泊貝がら節・茶町踊り・東郷浪人踊り・龍踊り・九品囃子・九品囃子踊り」の合計7つの郷土芸能について紹介していただきました。今後は6回のご指導をいただき、予定では参観日で披露することができるように取り組む予定です。こうして、湯梨浜町の大切な財産について学び、引き継いでいくことで郷土のすばらしさを認識し、地元の湯梨浜町を愛する心を育て、いずれは地域社会の発展に貢献してくれることを期待しています。



【学校保健委員会開催】

今年の学校保健委員会が、昨日17日に本校の会議室にて開催されました。今年の新型コロナウイルスへの対応と降雪のために中止も考えましたが、この時期のインフルエンザ・ノロウイルス等への対応も含めて、この状況だからこそ開催すべきと考え直しました。学校医の遠藤先生他PTA役員さん方に参加していただき、本会の委員長には規約どおりPTA会長の池田会長さんをお願いし、年間計画・保健管理や保健教育の取り組み・給食や安全教育・定期健康診断の結果・新型コロナウイルスへの感染予防対策・学校医等の専門家からの指導助言について、報告・協議を行いました。昨今の国内だけでなく世界的な新型コロナの感染状況から考えると、県内・中部地区への感染拡大が予想される中、裏面の

ような取り組みを進めているところです。湯梨浜町からも手厚い支援を受け、できる限りの防衛策を生徒・職員とも進めています。換気のために生徒たちには寒い思いもさせることが多いですが、制服の下に着る物等についても柔軟な対応をするように取り組んでいきます。裏面→

- 《最近のお昼の曲》・11/24 メリークリスマス ミスターロレンス (映画：戦場のメリークリスマス)
 ・11/27 ザ サウンドオブサイレンス (サイモン&ガーファンクル) ・11/30 冬が来る前に (紙ふうせん)
 ・12/1 白い恋人たち (サザンオールスターズのジャズ曲) ・12/2 白い冬 (ふきのとう) ・12/3 青春の光と影 (ジュディコリンズ) ・12/7 イチゴ白書をもう一度 (パンパン) ・12/8 アイム ノット イン ラブ (10cc) ・12/9 初恋 (村下孝蔵) ・12/10 クリスマスキャロルの頃には (稲垣潤一) ・12/16 ピースオブマイウィッシュ (今井美樹) ・12/17 シング (カーペンターズ)

学校で行う新型コロナウイルス感染症予防対策について

(国・町より学校における「新型コロナウイルス感染症対策等支援事業」より支援を受けて)

1、適切な環境づくり

- ①手洗い場・・・各場所にシャボネット石けん液4ボトル設置、水道の蛇口を「メタルハンドル」から「レバーハンドル」に付け替えた。
- ②換気・・・窓および欄間を常時開けて空気の流れをつくる。1時間ごとに教室全体の換気を実施、サーキュレーター・加湿器・温湿度計を各クラス1台ずつ設置している。
- ③校内消毒・・・毎日実施(消毒箇所)・トイレ(便器の蓋・ペーパーホルダー・レバー・個室のドアとドアノブ・蛇口)、教室と廊下(ドア・ドアノブ・電気スイッチ・窓のカギ・水道レバーなど)、(消毒液と分担)部活使用後の体育館等一次亜塩素酸ナトリウム・部活担当者、教室棟および管理棟—アルコール製剤(セーフコール)カギ当番3名で実施している。
- ④衛生品の確保・・・使い捨て手袋・便座除菌シートを利用
- ⑤図書館の本の消毒

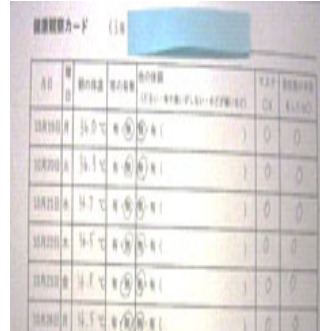


2、三密防止策

- ①前向き給食(静かに食べる) ②集会時や健診時のソーシャルディスタンスの確保 ③パーティション ④マウスシールド(英語科が使用)
- ⑤つい立ての活用

3、感染予防のための健康管理・早期発見

- ①対応マニュアルの作成
- ②健康観察
 - ・生徒 — 毎朝の検温と健康観察カードの記入による体調把握
 - ・教職員 — 毎朝の検温と体調確認のための健康チェック表の記入
- ③非接触型体温計(各学年・職員室・保健室)
- ④サーモグラフィー(タブレット付き・ハンディー)
- ⑤マスク常時着用
- ⑥手指消毒(ハンドスキッシュ)の設置各階および職員玄関・一般玄関・中央ホール等
- ⑦給食センター 検温・健康チェック・行動記録・検便など



4、その他

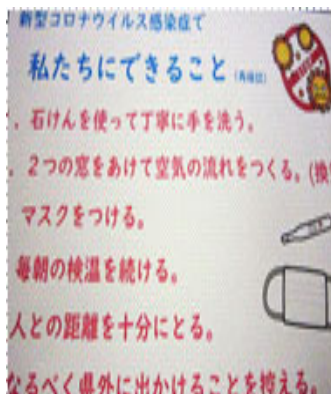
- ①遠隔教育支援 ICT機器「OriHime(おりひめ)」を活用
- ②学校だよりや保健だより・県教育委員会・町教育委員会からのチラシや文書の配布



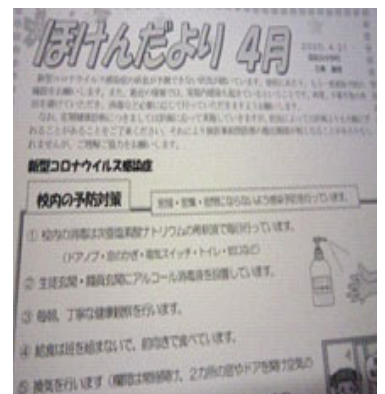
「OriHime(おりひめ)」



学校だより



専門委員会からの連絡



保健だより